

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

椎骨・脳底動脈における Three-dimensional Rotational Angiography (3DRA) 造影剤注入速度の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2014 年 4 月 1 日から 2028 年 8 月 31 日までに昭和医科大学江東豊洲病院脳血管センターで脳血管造影検査を受けられた方。

2. 研究目的・方法

脳血管造影検査とは、脳血管に造影剤で投与して、X 線撮影する検査です。X 線撮影の撮影方法に Three-dimensional Rotational Angiography (以下 3DRA) があります。3DRA は、脳血管の診断および治療戦略の立案に有用な情報を提供する画像診断法です。しかし、造影剤の注入速度を適切に設定しなければ、血管の描出が不良となり、十分な情報を得ることができません。特に脳底動脈においては、対側椎骨動脈からの影響により乱流が生じ、描出に影響を及ぼす可能性があります。本研究では、椎骨・脳底動脈の 3DRA の情報を解析し、最適な造影剤注入速度を明らかにできるか検討します。本研究は学術研究であり、通常の診療で得られた画像データと診療記録を利用します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

昭和医科大学江東豊洲病院で実施した脳血管造影検査、CT 検査、MRI 検査の画像データと診療記録から性別、疾患、身長、体重、脳血管造影検査・治療内容の情報から手技内容・使用した物品、造影剤注入条件を研究に利用します。

5. 外部への試料・情報の提供

昭和医科大学の単施設で実施するため該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学江東豊洲病院	石本 陽平
分担研究者	昭和医科大学江東豊洲病院/ 昭和医科大学大学院保健医療学研究科 講師	中島 潤也

昭和医科大学江東豊洲病院/

昭和医科大学保健医療学部

講師

大澤 三和

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院 氏名：石本 陽平

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号： 03-6204-6150（放射線検査受付）